

考古学から分かった 道具の移り変わり(2)

—栃木県内の事例を中心として—

大地の中には、私たちの祖先が生活していた痕跡(遺跡)がたくさん眠っています。文字資料のない原始時代、文字資料があっても地方の庶民の生活が詳しくは判っていない古代や中世でも、発掘調査によって器や武器、狩猟や農耕に使う道具等が遺跡から出土し、私たちに祖先が生活していたことを教えてくれます。

平成27年度は、狩猟や農耕に使う道具、古墳時代の武器、縄文時代以降の装身具等の「道具」について、その時代の社会の移り変わりを「道具」の変化から考えます。



上欠遺跡出土打製石斧



八剣遺跡出土磨製石斧



小丸山6号墳出土鉄鏃



寺野東遺跡出土土製耳飾



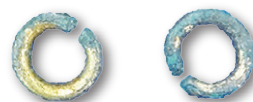
上欠遺跡出土土製耳飾



浄法寺遺跡出土大珠



寺野東遺跡出土勾玉



菅田30号墳出土耳環



プログラム

第1回 9月5日④「食料獲得具の移り変わり」

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
普及資料課 塚本 師也

第2回 9月12日④「食料生産具の移り変わり」

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
普及資料課 進藤 敏雄

第3回 10月3日④「武器の移り変わり」

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
調査課 内山 敏行

第4回 11月28日④「装身具の移り変わり」

とちぎ未来づくり財団埋蔵文化財センター
調査課 篠原 浩恵

実施期間 平成27年9月5日(土)～11月28日(土)
時間 13:30～15:30

会場 栃木県総合文化センター 第1会議室

受講回数 セミナーは全4回ですが、1回のみ受講でも受け付けます。

募集定員 各回100名程度です。

受講料 無料です。

申込期間 平成27年7月21日(火)から各回の開催日まで各回定員になるまで受け付けます。募集期間内でも各回定員になり次第受付を締め切らせて頂きます。

※講師の緊急の都合等により、プログラムを変更する場合があります。

※応募方法については裏面をご覧ください。

主催

公益財団法人とちぎ未来づくり財団
—青少年の健全育成と県民文化の振興を旨とします—

お問合せ

公益財団法人とちぎ未来づくり財団 総務企画課
☎028-643-1011 (平日9:00～17:00)

マロニエ文化学びのひろば

考古学セミナー ～とちぎ県民カレッジ連携講座～

考古学から分かった道具の移り変わり(2)

— 栃木県内の事例を中心として —

会場: 栃木県総合文化センター第1会議室

応募方法

受講料は無料です。

平成27年7月21日(火)から各回の開催日まで、電話・FAXまたはメールによりお申し込みを承ります。

受講ご希望の方は、いずれの回の受講を希望されるかお決めいただいたうえ、次の方法によりお申し込みください(全回の受講も可能です)。

なお、各回ともお申し込み数が定員の100名になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。 ※会場には駐車場がありませんのでご注意ください。なお、セミナー受講者は2時間まで無料で県庁地下駐車場をご利用いただけます。(2時間以上ご利用の場合は、30分ごとに150円となります)

●電話での申込みの場合

平日の9:00～17:00まで 電話番号 ☎028-643-1011

※申込みの際には、受講希望回、お名前、ご連絡先をお伺いいたします。

●FAXでの申込みの場合

随時 FAX番号 028-650-5284

受講希望回	第1回(9/5土)	第2回(9/12土)	第3回(10/3土)	第4回(11/28土)	全回	
ふりがな						男 ・ 女
お名前						
ご連絡先	TEL	—	—			
	FAX	—	—			

※上記の開催回のうちから、希望する回に○印をつけてください。

●メールの場合

随時 メールアドレス tmf@tmf.or.jp

※考古学セミナー、受講希望回、お名前、よみがな、性別、ご連絡先をお知らせください。後程、こちらから確認のメールを入れさせていただきます。

(返信メールを受信できるように、ドメイン受信指定の設定をお願いします。ドメインは「tmf.or.jp」をご指定ください)

受講申し込み後、やむを得ない事情で受講できなくなった場合には、お早めにご連絡ください。

主催／公益財団法人とちぎ未来づくり財団

お問合せ／公益財団法人とちぎ未来づくり財団 総務企画課

〒320-8530 宇都宮市本町1-8 栃木県総合文化センター内

■TEL 028-643-1011 ■URL <http://www.sobun-tochigi.jp/>